

皮膚・形成外科の診療日が 4月より変わります

平成30年4月より、皮膚・形成外科小澤医師の診療日に変更となります。

木曜日(旧)→**水曜日(新)**

午前:9時~12時半

午後:15時~16時半

※都合により変更になる場合がございますのでご了承ください。

市民健康講座のご出席ありがとうございます

第24回市民健康講座を、10月28日(土)、14時半~15時半まで当院1階ロビーにて市民健康講座を行いました。当院 岡本増巳 医師が、「尿は出ずらくないですか。尿の回数、増えていませんか。~前立腺肥大症と過活動膀胱について~」というテーマで講義を行いました。

男性22名、女性25名の総勢47名の方にご参加頂きました。

質問の場では、講義内容の質問だけでなく、尿に関する事で日頃より疑問に感じている事を質問していただきました。

「とてもためになる講座でした。」

「ゆっくり丁寧に説明してくださりとても良くわかりました」

といったお声を頂き、大好評にて講座を終えました。



★次回の市民健康講座のご案内★

次回の市民健康講座は介護老人施設相模原ロイヤルケアセンターとの合同開催です。

・地域医療におけるリウマチ膠原病内科医の役割

講師: 相原病院 内科医師 小林 弘

・リハビリ体操~お家でできるリウマチ予防体操~

講師: 相模原ロイヤルケアセンター 理学療法士 花形 真

・医療相談員が教える 病院・施設の選び方~医療相談員の役割~

講師: 相原病院 医療相談員 白井 麻衣子

日時: 2月10日(土)14時~16時 **※要予約**

場所: ソレイユさがみ(JR橋本駅北口 イオン橋本6階)

予約方法: お電話にて、または受付にお声かけください。

お問い合わせ先: 042-772-3100



「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

【病院理念】

地域に密着した愛し愛される病院

We aim at the hospital that loves and is loved.

【基本方針】

- ・患者様に合わせた医療の提供をする
- ・全ての人に平等な医療を提供する
- ・地域医療機関、介護施設から求められる医療連携を充実させる
- ・医療人としての自覚と技術向上のための職員教育を実施する

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 開 院 | 昭和62年10月1日 |
| 開 設 者 | 中村 哲也 |
| 病 院 長 | 川村 洋和 |
| 診 療 科 目 | 内科・外科・整形外科・人工透析内科・訪問リハビリテーション(介護) |
| 病 床 数 | 126床(一般病棟:60床、療養病棟:66床)、人工透析室:34床 |
| 併 設 施 設 | 相原訪問看護ステーション |
| 関 連 施 設 | 相模原ロイヤルケアセンター |

【病院概要】

新年のご挨拶

みなさま新年あけましておめでとうございます。どなたも元気で過ごしのことと存じます。

今年は診療・介護報酬のダブル改定の年であります。診療報酬は2年、介護報酬は3年に一度改定がおこなわれ、医療のあり方の見直しが行なわれます。

みなさんご承知の通り以前より2025年問題が取沙汰されていますが、いわゆる団塊の世代が75歳以上となり5人に1人が75歳以上、3人に1人が65歳以上となります。超高齢社会では社会保障費が増え、医療と介護にますますお金がかかってくるのです。先に述べた医療にかかるお金である診療報酬、介護にかかるお金である介護報酬をなるべくマイナスにしていきたいのです。そして財源がない中で少しでも出費を抑えるため行政は、在宅医療に向け地域で包括的にケアをしていく連携の強化をすすめています。

またその流れで国をあげて地域医療構想と称して議論されているところでありますが、地域では各医療機関・施設において適正な診療・介護にみあった病床配置がされているか、余剰病床はないかなどの確認作業が行なわれています。

現在のところ相模原市では病床は足りており、超高齢化社会になっても十分受け入れはできると判断されています。まずは一安心でしょうか。

さて、来る2月9日からは今年のお楽しみのひとつであります第23回オリンピック・パラリンピック冬季競技大会が韓国平昌(ピョンチャン)で開催されます。日本選手の大活躍を期待して応援したいと思います。

ちょっと残念ですがフィギュアスケート選手の羽生結弦さんの大怪我、身体的にも精神的にもダメージはとて大きいと思います。金メダルの期待が大きい選手だけに心に重くのしかかってくるプレッシャーを思うと、ご本人はとてもきついでしょね。一日も早く元気に回復されるよう願っています。

日本選手のみなさんのがんばりにおおいに元気を頂戴し、みなさまがこの一年を健康に過ごしていただけますよう職員一同心よりお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

院長 川村 洋和

